

株式会社 ヒノキヤグループ

2020年1月22日

報道関係各位

## 桧家住宅、「smart2」発売開始

### ～子育て世代の建築家夫妻が設計した企画型住宅～

(株)ヒノキヤグループ（本社：東京都千代田区 代表取締役社長 近藤昭 以下、ヒノキヤグループ）の子会社である(株)桧家住宅は、新商品「smart2」の発売を2020年1月より順次開始いたします。

「smart2（スマートツー）」は、桧家住宅と多くの住宅の設計を手掛けてきた建築家夫妻の粕谷淳司氏と粕谷奈緒子氏が開発した企画住宅です。「smart2」最大の特徴は、2つの箱の「ズレ」。日本建築の伝統的な「雁行配置」という手法を用い、シンプルな2つの箱を組み合わせることで、斜め方向に広がる室内空間を生み出すことができます。また、2つの箱のズレは対角に空間を生み出すため、駐車スペースと庭といった敷地を無駄なく活用することもできます。



ズレによって生まれる、斜めに広がる空間



ズレを活かして駐車場と庭を確保したプラン

内装は「手を加えて育てていけること」をベースに、薄い木片を原料としたエコロジカルなエンジニアードウッド（OSB）を壁仕上げ材の一つに採用しています。強度と剛性を備えたOSBは好きな箇所にビス打ちができ、住む人が自由にインテリアを変えることができます。また、寝室の一面には、再生紙とおがくずを原料として、透湿性に優れた塗装用クロスを用いているので、水性塗料を使って好みの色にくり返し塗装することが可能です。



インテリアのアイデアが生きるOSB

また、「smart2」の照明は、必要な照明以外にも後から手を加えることもできるように、いくつかのアタッチメントも用意されています。建てたら終わりではなく、ライフステージによって変わる暮らしに対応できるように家族の成長と共に“育つ家”であることも、子育て中でもある粕谷夫妻が提案する「smart2」のコンセプトです。

土地に合わせた配置、予算や家族構成にあった間取り、好みにあった屋根と外壁などを選ぶことができるだけでなく、内装や庭に手を加え“育てる”余地を残すことで、土地やライフスタイルの多様性に対応することができます。「smart2」は、一人ひとりの思いをカタチにしてきた建築家と、コストパフォーマンスの良い住宅を提供してきた桧家住宅が、現代の様々なニーズを叶えるために提案した新しい企画住宅です。

「smart2」の**プラン**は、敷地が道路に面する方角に合わせ「北プラン」「東西プラン」「南プラン」の3種類からタイプを選び、敷地の幅にあった建物の大きさを選びます。ライフスタイルや家族構成に応じてLDKの位置を決め、他の部屋の間取りを決めていきます。選べるプランは全42種類です。

**エクステリア**は屋根と外壁を選ぶことができ、屋根は金属板（カラーガルバリウム鋼板）、セメントストレート、瓦（軽量瓦）の3種類から、外壁は金属系サイディング（カラーガルバリウム鋼板）、窯業系サイディングの2種類から選びます。それぞれにカラーバリエーションもそろえています。



組み合わせ例: 街スマ(久喜市)



組み合わせ例: 街スマ(野田市)

#### <建築家プロフィール>

粕谷淳司（かすや あつし）・粕谷奈緒子（かすや なおこ）

人の生活と空間デザインの関係を探求し、戸建住宅、集合住宅、商業施設、生産施設、オフィス、ランドスケープ、展示会場構成など、幅広い分野で創造的かつ実践的なデザインを行なっている建築家。カスヤアーキテクツオフィス一級建築士事務所（KA0）を共同主宰する。代表作に「TWIST」「日本女子大学目白キャンパス泉プロムナード」「青梅の家」「松本の家（K邸）」「安曇野の山荘」「QUAD」「AREA PARK STUDIO」「GREEN HAT 2030」など。主な受賞に、「建築学生設計大賞」（1996年）、「日本女子大学中央広場設計競技最優秀賞」（2005年）、「JIA 優秀建築選」（2008、2016、2018年）、「Designing Window Awards the Best Design Prize」（2011年）などがある。

[www.k-a-o.com](http://www.k-a-o.com)

■ 『smart2』特設サイト：<https://www.hinokiya.jp/products/smart2/>

#### ■参考価格

「smart2」本体価格（延床面積 30.25坪）

16,540,000円～（消費税抜き）

#### ■設置展示場：



桧家住宅 東松山展示場

住所：埼玉県東松山市松葉町4-3-15

